

警察署協議会会議録

八女警察署協議会

開催年月日時	令和元年12月23日 午後4時30分 から 令和元年12月23日 午後5時30分 まで	
開催場所	八女警察署 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、 地域課長、黒木警部交番所長、刑事課係長、交通課 長、警備課長、事務局
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>年末に差し掛かり、交通事故や各種犯罪が増加していると思うが、八女警察署員が「ワンチーム」となって、地域住民のために頑張ってもらいたい。</p> <p>我々、八女警察署協議会委員も何かの手助けになればと考えているので、本日の協議会でしっかりと意見交換して今後も協力していきたいと考えているのでよろしくお願いします。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>当署では、12月に入り、年末年始特別警戒や交通安全県民運動に伴い、金融機関に対する特別警戒や交通取締りを行うなど、地域の安全安心の確保のための警察活動に取り組んでいる。</p> <p>令和2年の福岡県警運営指針は「県民の安全・安心の確保」、三大重点目標は「暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の根絶」に決定した。</p> <p>これは、今年（令和元年）と同じ運営指針及び三大重点目標であるが、昨年に引き続き「県民のため」に県警全体が取り組んでいく指針となるので紹介する。</p> <p>これらの指針に基づいて当署も署員一丸となって各種施策に取り組んでいくので引き続き警察活動に対する理解と協力をお願いします。</p> <p>【危険予測トレーニング（動画 KYT 体験）】</p>		

議 事 概 要

【管内情勢報告】

- 1 管内の犯罪情勢
 - (1) 刑法犯認知件数の推移
 - (2) 校区別の刑法犯認知件数
 - (3) ニセ電話詐欺の現状
- 2 管内の交通事故情勢
 - (1) 人身交通事故の発生状況
 - ア 福岡県内
 - イ 八女警察署管内
 - (2) 特徴的傾向
 - ア 交差点内及びその付近における事故
 - イ 高齢者が関係する事故
 - ウ 道路横断中の歩行者に關係する事故

【質疑応答】

- 委員から「土橋交差点は、左折専用車線と直進・右折が一緒になった車線が設置されている。通常であれば、直進と左折が一緒の車線で、右折専用車線が単独で設置されている場合が多いため、通行する際に戸惑うことが多々ある。何か特異な設置理由があるのだろうか。」旨の質疑があり、交通課長から「道路状況により、そのような車線が決められていると考えられるので、確認の上、後日回答する。直進と右折が同じ車線となっているので、通行する場合は、車間距離を十分に取り、道路標識等に従って安全運転をお願いする。」旨の回答がなされた。

- ＊ 後日、交通課長から質問した委員に対し、「土橋交差点を南北に走る市道は交差点を堺に北側道路は片側2車線、南側は1車線となっている。道路構造上北側の第2通行帯が交差点通過後幅員の狭い南側道路と直線となるため、第1通行帯を直進とできず、左折専用車線とし、第2通行帯を直進・右折車線としたものと考えられる。」旨の電話回答がなされた。

- 委員から「消えて見えづらくなっている横断歩道の道路標示を度々見かけるが、危険を感じる場合は、どこに連絡したらよいか」旨の質疑があり、交通課長から「当署から本部交通規制課に報告するので、当署まで連絡してほしい。整備するための予算の問題や整備箇所が多数あることから、直ちに横断歩道を整備することができない場合もある。」旨の回答がなされた。

- 委員から「八女警察署管内は、地域柄、高齢者が多く、高齢者が関係する交通事故の発生も多い。車を運転していると高齢者が車道側に大きくはみ出して歩いている光景をよく見かけるが、高齢者は、車が近づいても気付かないことが多いため、その様な場合は、クラクションで車の通行を知らせてもいいか、他に対処法がないか教えてほしい。」旨の質疑があり、交通課長から「電気自動車やハイブリットカ

議 事 概 要

一の普及に伴い、エンジン音が小さい車両が増えてきているので、歩行者が車両に気付いていない可能性を考えた運転を行う必要がある。歩行者の近くを通行する場合は、徐行し、十分な距離をとって通行するとともに、危険を防止するためにやむを得ない場合に限り警音器を使用してほしい。」旨の回答があった。

【閉会】

以上をもって会議を終了した。

交通課長 12月24日質問委員に対し電話回答

土橋交差点は、東西に走る主要地方道八女瀬高線と交差点を中心に幅員が異なる市道が交差している交差点であり、南北に走る市道の交差点北側下り車線に西鉄バスの福島バス停が存在する。

交差点を北方向から南方向に直進する場合、土橋交差点北側は二車線、南側は一車線の道路であり、交差点の構造上、南北に走る市道の右折レーンが交差点通過後も、直線になるため、一車線を左折のみ、二車線を直進・右折と標示されている。

(道路管理者である市役所の回答)